

■フィリピン：再エネの発電設備容量を 1,600 万 kW に

エネルギー省（DOE）は 2013 年 12 月 4 日、2014 年中に再エネ・固定価格買取制度（FIT）の導入や事業申請手続きの簡素化によって、再エネの発電設備容量を現在の 560 万 kW から 2030 年に 1,600 万 kW にすると発表した。同省は、年内に FIT を導入する予定であったが、価格に関する関係機関との調整が遅れているため、2014 年にずれ込むと見込まれている。